

やまなし 県議会 だより



平成31年1月7日 県議会議事堂前

十二月定例会の概要

県議会は、平成三十年十二月定例会を十二月三日から十八日までの十六日間の日程で開きました。

開会日の提案理由説明で後藤斎知事は、九月に本県に最接近した台風二十一号及び二十四号の影響により、農業施設の倒壊のほか、県道及び林道の法面崩落などインフラ施設にも被害が発生したことから、既定予算の活用に加え、県単独災害復旧事業として十二月補正予算に計上するなど早期復旧に努めていく考えを示されました。

また、東京オリンピック・パラリンピック大会の開催や、リニア中央新幹線の開業により、本県が一層世界に開かれ、豊かな文化芸術を国内外に発信する絶好の機会を迎えることから、本定例会に提出している山梨県文化芸術基本条例案では、年齢や障害の有無等にかかわらず等しく文化芸術に親しむことができる環境を整備し、文化芸術を通じた地域活力の向上を図ることなどを基本理念としていることを示すとともに、今後、文化芸術の振興等に関する基本計画を策定し、新たに十一月を文化芸術推進月間と位置付けるなど、県民がより一層、文化芸術に触れることができる機会の創出を図っていく考えを明らかにされました。

さらに、発達障害や虐待などにより、心のケアを必要とする子どもが増加する中、高度で専門的な医療、相談・心理ケアなどの福祉、学校教育を三位一体で総合的に提供し、加えて地域の身近な小児科医等と連携して全体的に支援する、子どもの心

のケアに係る総合拠点について、開設に向け万全を期すとともに、子育て環境の一層の充実を図ることを強調されました。

知事の説明を受けて、十二月六日、七日、十日、十一日の四日間、代表一般質問を行いました。

十二月十二日に教育厚生、土木森林環境委員会、十三日に総務、農政産業観光委員会を開催し、付託案件、所管事項の審査を行いました。

定例会最終日の十二月十八日には、議員提案した共生社会の実現を目指す決議や総額二十八億三千二百十六万二千円の一般会計補正予算案など五十案件を可決しました。

議会活動の紹介

都道府県議会議員研究交流大会

第十八回都道府県議会議員研究交流大会（全国都道府県議会議員研究大会）が都市センターホテル（東京都千代田区）で開催され、本県からは九名の議員が参加しました。



研究交流大会に参加する議員



分科会で発表する永井学議員

県議会トピックス

2議員を永年勤続表彰 地方自治の発展に功績

全国都道府県議会議長会から、県議会議員として15年以上在職し、地方自治の発展に功績があったとして、渡辺英機議員（自民党誠心会、南都留郡）、浅川力三議員（自民党誠心会、北杜市）が永年勤続表彰されました。

平成30年12月定例会の開会日に、議場で表彰状の伝達が行われ、あわせて、永年議員の職にあって県政推進に功績のあった両議員に対して、河西敏郎議長から山梨県議会議長表彰が行われました。



大会では、全国の都道府県議会議員が、共通する政策課題等について情報や意見の交換を行いました。
また、本県の永井学議員が、分科会のパネリストとして「住民との関係強化」について発表しました。



12月定例会県議会では、12月6日、7日、10日、11日の4日間にわたり、代表、一般質問が行われました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

- 文化芸術基本条例の制定
- 富士山科学研究所
- 子どもの貧困対策の推進
- 子どもの心のケアに係る総合拠点の整備
- 「山の国」記念全国大会の開催
- 林業の担い手の確保・育成
- 醸造用甲州の生産振興
- 県産農産物の輸出拡大とGAP取得の取り組み
- 教育振興基本計画
- 甲府城跡の保存と活用
- 高齢者の交通事故防止対策

自民党誠心会 鈴木幹夫



- 中部横断自動車道の開通を見据えた施策の推進
- 消費者教育の推進
- 介護人材の確保・定着
- 農福連携の推進
- 県民の健康づくり
- 新たに創設される国の森林環境税への対応
- マイクロプラスチックの削減
- ジャボニスム二〇一八での取り組み
- いじめの防止への取り組み
- 電話詐欺被害防止対策

自民党誠心会 望月勝



チームやまなし 佐藤茂樹

- JR中央線の早朝等特急列車増設などの利便性向上
- 本県への本社機能の移転推進
- 中小企業・小規模企業の振興
- シュエーラー産業の更なる活性化
- 私立学校の経営支援と保護者の負担軽減
- 消費者被害防止に向けた取り組み
- ジェネリック医薬品の使用促進
- 少子化対策における保健・医療分野の取り組み
- 介護予防の取り組み
- 信玄公祭りの誘客促進に向けた取り組み
- 地域資源を生かした周遊・滞在型観光の促進
- 持続的な河川の維持管理
- 山岳遭難の現状と山岳遭難防止対策



リベラルやまなし 山田七穂

- 交流の促進に着目した人口対策
- 元気やまなし産業ビジョン
- ボランティア活動の推進
- 産前産後ケアセンター
- 子どもの心のケアに係る総合拠点の整備
- 第二子以降三歳未満児の保育料無料化
- 観光客の更なる増加に向けたICTを活用した取り組み
- 本県農業の振興
- 防災対策
- 不登校児童生徒への支援
- 教員の多忙化
- 交番の安全対策への取り組み等

一般質問



大柴 邦彦 (自民党誠心会)

- 食文化の継承
- 台風二十四号における被害対策
- 松くい虫被害対策
- 県道横手日野春停車場線の駒城橋の整備
- 山梨県スポーツ推進計画



上田 仁 (チームやまなし)

- 中部横断自動車道の沿線地域の活性化
- 早川芦安連絡道路の整備
- 市町村による工業団地整備の促進
- 八田地区へのスマートインターチェンジの設置
- ワイン産地の活性化
- ごみ処理広域化



桜本 広樹 (自民党誠心会)

- 農作物の盗難防止対策の強化
- 高病原性鳥インフルエンザ対策
- 市町村等と連携した地域農業振興に結びつく人材育成
- 郷土愛を育む高校への支援
- 新しい大学入試に向けた山梨県の英語教育
- 成功報酬制度を活用した企業立地の促進
- 地域未来投資促進法に係る取り組み
- 北岳山荘の修繕と運営の見直し
- 災害時における外国人観光客の安全安心対策
- 有望市場であるインドに向けたトップセールス
- 複数部局に係る公共工事の新たな執行体制
- オリジナルピットレガシーの創出に向けた関係自治体等との連携
- 近郊の人口増加を踏まえたリニア駅周辺整備基本計画の策定
- 旧山梨県ボランティア・NPOセンターの活用
- 潜在看護力活用対策
- 健康ポイント事業の全県への導入



土橋 亨 (リベラルやまなし)

- オール山梨で取り組む人口対策
- 総合球技場の整備
- リニア中央新幹線の騒音対策
- 共生社会実現
- 甲府市南部地域の事業用地の整備
- 食をテーマとした情報発信
- スイートコーンの生産振興



永井 学 (自民党誠心会)

- 子どもの心のケアに係る総合拠点
- 幼児教育の充実
- 子どもの貧困対策
- 交通政策の充実



猪股 尚彦 (自民党誠心会)

- 民有林の適切な管理
- 中小企業に対する事業承継に係る取り組み
- 若い世代の技術系人材の育成
- 台風二十四号を踏まえた都市部の道路・河川
- 小瀬スポーツ公園の施設の老朽化対策
- 甲斐市葛蒲沢地区の太陽光発電施設
- 社会情勢の変化に伴う自主防犯ボランティアの在り方



渡辺 淳也 (自民党誠心会)

- 世界遺産富士山の保全
- 私立高校に対する支援
- 幼児期における自然体験活動の推進
- 富士・東部地域における回復期病床の整備
- 若年層の県内企業へのU・イターン就職に向けた取り組み
- 織物産業の振興
- 登山の安全の確保に関する条例の推進
- 新たな御坂トンネルの早期整備

可決された主な議案

- 山梨県文化芸術基本条例制定の件
- 山梨県知事、副知事、公営企業の管理者、教育長及び常勤監査委員の通勤手当及び期末手当支給条例中改正の件
- 山梨県議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件
- 山梨県職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例中改正の件
- 山梨県警察職員給与条例及び山梨県一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例中改正の件
- 山梨県屋外広告物条例中改正の件
- 平成三十年度山梨県一般会計補正予算(平成三十年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算)
- 平成三十年度山梨県集中管理特別会計補正予算
- 平成三十年度山梨県流域下水道事業特別会計補正予算
- 契約締結の件
- 指定管理者の指定の件
- 当せん金付証券発売の件
- 可決された意見書
 - 法務局等の職員増員の実現に関する意見書
 - 防災・減災対策の充実・強化を求める意見書

可決された決議

- 共生社会の実現を目指す決議

採択された請願

- 法務局、更生保護官署、入国管理官署、少年院施設の増員の実現に関することについて

議案等に対する議員別の賛否は、ホームページでご覧になれます。



委員会リポート

総務委員会



山梨県文化芸術基本条例の制定

問 この条例における本県としての特徴はどのようなものか。また、今後、条例の周知や実効性の担保についてどのように取り組んでいくのか。

答 本県は、県土面積の約八割を森林が占める全国有数の森林県である特色を踏まえ、連携分野に「環境」を明記している。加えて、グローバル化の進展等を見据え、都道府県で初めて、外国など他の地域の文化芸術についても尊重できる心を涵養していくことを規定している。

また、周知については、県の広報媒体に加え、文化芸術のイベント等の機会を捉え幅広く周知していく。

総務、教育厚生、農政産業観光、土木森林環境の四常任委員会は、十二月十二日、十三日に平成三十年年度一般会計補正予算案等の付託議案及び請願に係る審査を行い、十二月十八日の本会議で、各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。また、議会閉会中には、県内で現地調査を行いました。

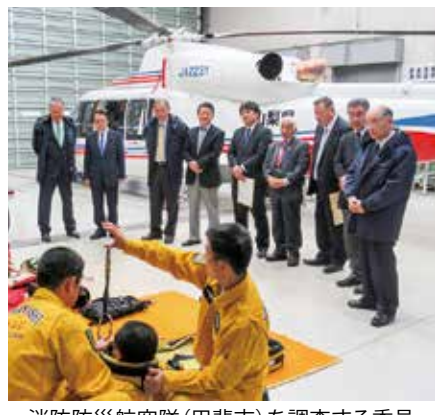
農政産業観光委員会



被災農業施設復旧支援事業費

問 台風二十一号及び二十四号で相当な被害があり、復旧のための支援を行うとのことだが、台風ごとに県の補助率が異なっている。なぜ違いが生じるのか。また、台風被害から既に二カ月以上が経過しており、農業用ハウスの復旧等、既に取り組んでいる農家もあるが、このような農家への対応はどのようにするのか。

答 本事業は、国の補助に、県と市町村が上乗せ補助をする事業だが、国の補助率が、それぞれの台風によって異なるため、本県では、県と市町村の補助率を、農家の負担に差がないように設定することにした。よって、台風ごとに



消防防災航空隊(甲斐市)を調査する委員

【その他の主な質問事項】
・山梨県立富士山世界遺産センターの指定管理者の指定の件
・山梨県立防災安全センターの指定管理者の指定の件

山梨県立科学館の指定管理者の指定

問 今回、指定管理者が変わるが、スムーズな施設の運営の移行のためにどのような取り組みが。また、現在、科学館で就業している職員はどのようなのか。

答 県と現在の指定管理者との基本協定において、管理業務が遅滞なく円滑に実施されるよう、後任の指定管理者に業務の引き継ぎを行わなければならないとされており、現時点までに、県と新旧の指定管理者との間で、人員や施設・設備の状況等、引き継ぎ事項の協議を進めている。

県としては、新旧指定管理者の協議の状況を確認しながら、スムーズな施設運営の移行を図っていく。



県立美術館(甲府市)を調査する委員

現在科学館に就業している職員について、新たな指定管理者からは、当団体の方針に賛同する方であれば、従業員の選考会への参加を促す旨の提案があった。

教育厚生委員会



山梨県立科学館の指定管理者の指定の件

【その他の主な質問事項】
・山梨県立聴覚障害者情報センターの指定管理者の指定の件

議会運営委員会



山口県議会で調査する委員

議会運営委員会(白井成夫委員長)は、今後の議会運営の参考とするため、福岡県議会と山口県議会を訪問し、政策条例の制定や政策提言の状況、また、議会の活性化に向けた取り組みについて調査を行いました。

また、これに併せて、ノーマライゼーションの理念に基づき障害者に働きやすい職場を提供しているサンアクアTOTO株式会社(福岡県北九州市)と新たな消費者ニーズに定める農産物の開発に取り組んでいる新日本製菓株式会社(山口県岩国市)を視察調査しました。

山梨県笛吹川フルーツ公園の指定管理者の指定

問 選定委員会による採点の結果、指定管理候補者と次点の者との差が極めて小さかったが、採点に当たり、これまでの運営に対する実績といった事項は加味されているのか。

答 選定に当たっては、最も適切なサービス提供者を、管理運営に関する提案及び収支計画といった内容から、選定委員会が審査している。

応募者の提案内容には、これまでの運営実績に基づいた提案や、蓄積されたノウハウが反映されており、それらに対して適正な評価がなされたものと考えている。



米倉山電力貯蔵技術研究サイト(甲府市)を調査する委員

【その他の主な質問事項】
・山梨県立富士北麓駐車場の指定管理者の指定の件

土木森林環境委員会



山梨県立聴覚障害者情報センターの指定管理者の指定の件

【その他の主な質問事項】
・山梨県屋外広告物条例中改正の件



国道139号上和田バイパス(大月市)を調査する委員

ホームページ、会議録をご覧ください

県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、お住まいの市町村役場等でもご覧いただけます。

山梨県議会

<http://www.pref.yamanashi.jp/gikaisom/index.html>

2月定例会の予定

2月定例会は次のとおり開催する予定です。常任委員会については分散開催を実施する予定ですので、ぜひ傍聴にお越しください。

2月	26日(火)	本会議(開会)
3月	4日(月)	本会議(質疑・質問)
	5日(火)	本会議(質疑・質問)
	6日(水)	本会議(質疑・質問)
	7日(木)	本会議(質疑・質問)
	8日(金)	常任委員会
	11日(月)	常任委員会
	12日(火)	常任委員会
	13日(水)	常任委員会
	15日(金)	本会議(閉会)

現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

県産木材利用促進条例案作成委員会

県産木材利用促進条例案作成委員会（鈴木幹夫委員長）は、「県産木材の利用促進について」をテーマに一般社団法人山梨県木材協会の皆様と意見交換会を行いました。意見交換会では出た意見やこれまでの調査、検討結果等をもとに、条例案の策定を行っています。



山梨県木材協会の皆様との意見交換会

ミネラルウォーター税導入に関する政策提言案作成委員会

ミネラルウォーター税導入に関する政策提言案作成委員会（皆川巖委員長）は、神奈川県大学経営学部教授の青木宗明氏を講師に迎え、「ミネラルウォーター税の導入」をテーマに御講演いただき、知事への政策提言について協議を行いました。



ミネラルウォーター税の導入について協議する委員

自殺対策県議会議員連盟研究委員会

自殺対策県議会議員連盟研究委員会（白壁賢一委員長）は、本県における自殺対策の取り組みの参考とするため、東京都足立区議会と自殺総合対策推進センター（東京都小平市）を訪問し、調査を実施しました。自殺総合対策推進センターでは、自殺対策の現状と課題及び国の自殺対策の方向性について説明を受けました。



自殺総合対策推進センターで調査する委員

山梨・神奈川・静岡三県議会意見交換会

山梨・神奈川・静岡三県議会の相互の連携に関する覚書に基づく意見交換会が富士北麓公園で行われました。本県からは、河西敏郎議長と安本美紀副議長が出席し、「東京オリンピック・パラリンピックの推進」をテーマに、各県の取り組み状況等について意見を交わしました。

スポーツ振興県議会議員連盟研究委員会

スポーツ振興県議会議員連盟研究委員会（皆川巖委員長）は、本県のスポーツ競技力の向上の参考とするため、味の素ナショナルトレーニングセンター（東京都北区）を調査しました。現地では、スポーツと体の三原則「トレーニング」「栄養」「休養」について説明を受けるとともに、施設の見学を行いました。



屋内トレーニングセンターを調査する委員

太陽光発電設備の適正化に関する県議会議員連盟研究委員会

太陽光発電設備の適正化に関する県議会議員連盟研究委員会（白壁賢一委員長）は、太陽光発電設備の適正導入と維持管理の参考とするため、資源エネルギー庁再生可能エネルギー推進室の杉山佳弘室長を講師に迎え、「太陽光発電の適正な事業実施と地域共生に向けた取組について」をテーマに、国の施策等の説明を受けました。



国の施策等の説明を受ける委員